

科目名	作品制作2（コンピュータ音楽編）			科目コード	1918
開講学科	音楽学科	単位数	4	形態	実習
教員名	檜垣智也・石上和也・泉川秀文・佐藤亜矢子				
授業の目的及びテーマ					
コンピュータ音楽編では、MIDIシーケンスソフトを用いた音楽制作、テクノロジーと音楽の関係、ワールド・ミュージックについて理解することを目的とします。					
授業概要					
コンピュータ音楽編では、MIDIシーケンスソフトを用いた音楽制作、テクノロジーと音楽の関係、ワールド・ミュージックについて、テキストと面接授業を通じて学びます。面接授業では下記の授業計画のテーマから適宜抜粋し講義・演習を行います。（面接授業で、すべてのテーマを扱うとは限りません。）					
授業計画					
第 1 回：MIDIシーケンスソフトを用いた音楽制作1～MIDIについて、シーケンス・ソフト 第 2 回：MIDIシーケンスソフトを用いた音楽制作2～MIDIデータの入力、オート・アレンジ 第 3 回：MIDIシーケンスソフトを用いた音楽制作3～作品制作の実際 第 4 回：テクノロジーと音楽1～テクノロジー音楽の原点 第 5 回：テクノロジーと音楽2～電子音楽/ミュージック・コンクレート 第 6 回：テクノロジーと音楽3～作品制作の実際 第 7 回：ワールド・ミュージック1～ミニマル・ミュージック 第 8 回：ワールド・ミュージック2～ジャワ島のガムラン音楽、バリ島のガムラン音楽とケチャ 第 9 回：課題制作 第 10 回：課題へのアドバイス及び指導					
テキスト	作品制作2（七ッ矢博資、上原和夫、北原英司、大阪芸術大学通信教育部・WEB教材）		参考文献	特になし	
評価方法：					
通信授業は提出課題2件を以って評価する。 面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					